現在、好生館では、研究のために当館で保管する検体・診療情報等を他の研究機関に対して提供しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

【研究課題名】肛門温存手術を受けた直腸癌患者の活動および参加に関する基礎的研究

【共同研究の代表研究機関及び研究代表者】
代表研究機関・所属・研究代表者：佐賀大学医学部看護学科　生涯発達看護学講座　古賀明美

【利用・提供の対象となる方】

1）　佐賀県立好生館および佐賀大学医学部附属病や究協力機関において直腸癌に対して、以下のいずれかの手術を受けられた方
   ①　低位前方切除術（LAR）
   ②　超低位前方切除術（uLAR）
   ③　括約筋間直腸切除術（ISR）
2）　20 歳以上の外来通院中の方
3）　退院後 1 か月以上経過、または術後 5 年以内の方

【提供をしている検体・診療情報等の項目】
〔検体〕なし
〔診療情報等〕
・性別、年齢、学習年数、術式、術後経過期間、補助療法の実施有無、
　一時的ストーマ保有経験の有無、排便に対する認知、婚姻状態、就労状況
・サポートや支援体制
・直腸切除術後の排便障害評価（LARS スコア）
・不安・抑うつの評価（HADS 日本語版尺度）
・生活機能障害評価（WHODAS2.0 36 項目自己記入版）

【利用の目的】
直腸癌の手術を受けた方が、「トイレが近い」「便意が急にくる」などの排便に関する症状によって、外出や仕事、人付き合いなどの日常生活や社会参加の中でどのような難しさを抱えているのかを明らかにすることを目的としています。

【研究について】
遺伝子解析研究　（ 無 ）
営利企業との共同　（ 無 ）

【提供している研究機関及び研究責任者】
1．佐賀大学医学部付属病院

【利用期間】
研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日までの間

【佐賀県医療センター好生館　研究責任者及び問い合わせ担当者】
研　究　責　任　者：消化器外科　伊藤 孝太朗
問い合わせ担当者：消化器外科　伊藤 孝太朗

対応可能時間：平日9時 ～ 16時
電話　：0952－24－2171（代表）
Eメール：rinsho@koseikan.jp(臨床試験推進部)

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。